

令和七年度

第一学年

前期中間テスト

国語

対策集



年  
組  
番  
氏名

## ★朝のリレー 前期中間 対策

名前

年組  
番

Q、この詩の形式を漢字5文字で答えなさい。

Q、詩を大きくわけたまとまりのことを何というか。漢字一文字で答えなさい。

Q、この詩はいくつの連からなるか。漢数字で答えなさい。

Q、「柱頭」の読みを答えなさい。

Q、「いわば」の意味として正しいものを選びなさい。

ア..なぜなら

イ..つまり

ウ..いつかは

エ..例えるなら

Q、この詩の第一連の一一行目から8行目には、どんな表現技法が使われているか答えなさい。

Q、この詩の中で、カムチャツカは夜であることがわかる語句を詩から5文字で抜き出して答えなさい。

Q、この詩の中で、メキシコが朝であることがわかる語句を詩から3文字で抜き出して答えなさい。

Q、この詩の中で、ニューヨークが夜であることがわかる語句を詩から4文字で抜き出して答えなさい。

Q、この詩の中で、ローマが朝であることがわかる語句を詩から2文字で抜き出して答えなさい。

Q、第一連の一連目から8行目では、どんなことを伝えようとしているか。「～こと」と続くように、第一連の詩の中の言葉を使って答えなさい。

Q、「どこかで朝がはじまっている」を言い換えた文を一文抜き出しなさい。

Q、「経度から経度へと」とあるが、経度から経度へと何をするのか。詩の中から7文字で抜き出して答えなさい。

Q、「ぼくらは朝をリレーするのだ 経度から経度へと」で使われている表現技法を次の中から2つ選びなさい。

- ア..隠喻
- イ..直喻
- ウ..倒置法
- エ..擬人法

Q、この詩の中では「夜」と「朝」が繰り返し表現をされていることが特徴である。その特徴から、筆者は何を伝えたいのか。簡潔に書きなさい。

# ★ 野原はうたう 前期中間 対策

名前

年組 番

Q、「あしたこそ」では、表現技法が使われているが、【使われている一行】と、なんど  
いう【表現技法】が使われているか答えなさい。

【使われている一行】

【使われている表現技法】

Q、「あしたこそ」の詩の季節を答えなさい。

Q、「あしたこそ」の詩のテーマとして最も適切なものを、次の中から選びなさい。

ア..親が子供を心配する気持ち

ウ..新たな旅立ちへの決意と希望

イ..春の光あふれるのどかな風景

エ..試練に何度も立ち向かう力

Q、「あしたこそ」で「はなひらく ひを ゆめにみて」で使われている表現技法を答え  
なさい。

Q、「おれはかまきり」で使われている表現技法を答えなさい。

Q、「おれはかまきり」の詩の季節は夏だが、「おう なつだぜ」という行以外に、夏だ  
といふことが分かる行を2つ書き抜きなさい。

Q、「おれはかまきり」では、「あまり ちかよるな」とあるが、その理由として最も適  
切なものを次の中から選びなさい。

ア..夏の厳しい暑さをうつとうしく思っているから

イ..夏の暑さの中でも、ひとりでがんばろうと思っているから

ウ..自慢のかまの手入れに夢中だから

エ..夏になり力がみなぎった自分は危険だから

Q、「おれはかまきり」では、「ひかつてゐるぜ」とあるが、何がひかつてゐるのか。詩の中から最も適切な一行を書き抜きなさい。

Q、「おれはかまきり」では、「きまつてゐるぜ」とあるが、何がきまつてゐるのか。詩の中から最も適切な一行を書き抜きなさい。

Q、「おれはかまきり」の詩のテーマとして最も適切なものを、次の中から選びなさい。  
ア..厳しい夏の暑さに耐える精神力 イ..かまきりの孤独な自然との戦い  
ウ..運命を受け入れる覚悟と忍耐 エ..小さな生き物の生命力と自信

# ★ はじまりの風 前期中間 対策

名前

年組  
番

Q、p.22「風景」の類義語（似た意味の語）として不適切なものを、次から一つ選びなさい。

- |      |      |
|------|------|
| ア 光景 | イ 絶景 |
| ウ 情景 | エ 景色 |

Q、p.22「すたすたと」は、どのよだな様子を表しますか。適切なものを、次から一つ選び、記号で答えなさい。

- |           |              |
|-----------|--------------|
| ア 足早に歩く様子 | イ のんびり歩く様子   |
| ウ 力強く歩く様子 | エ たどたどしく歩く様子 |

Q、p.22「一人で絵を眺めているレン」とあります。 「絵」はどこにあるのですか。適切なものを、次から一つ選び、記号で答えなさい。

- |               |         |
|---------------|---------|
| ア レンのクラスの教室   | イ 学校の廊下 |
| ウ 学校から見える町の一角 | エ 美術室   |

Q、「絵」には何が描かれていたか。文章中の言葉を使い、二十字以内で書きなさい。

Q、「レンが絵を眺める様子を、次のようにまとめます。空欄に入る言葉を、①は五字、

②は十三字で答えなさい。

・絵に描かれているのは、レンにとって見覚えのある風景だったが、（①）がして、レンは（②）眺めている。

- |     |
|-----|
| ② ① |
|-----|

Q、p.23「レンは、取り残されたような気がした」とありますが、それはなぜですか。次の空欄に入る言葉を、①は五字、②は九字で答えなさい。

・友達は（①）を迷わずに選んでやつて、自分は新しく始めたい」とが（②）から。

- |     |
|-----|
| ② ① |
|-----|

Q、p.23「ノンは、吸い寄せられるように、いちょう並木の方へ向かった」は、レンのどんな様子を表していますか。適切なものを、次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア　あの絵に描かれているいちょう並木を見に行こうとつぜん思い立ち行動する様子。

イ　あの絵に描かれているいちょう並木の方に自然と気持ちが向き、そちらへ向かう様子。

ウ　あの絵に描かれているいちょう並木の方に自然と気持ちが向き、そちらへ向かう様子。

エ　あの絵に描かれているいちょう並木がある場所をぐうぜん通りかかった様子。  
Q、p.24「ノの季節」とは、いつですか。次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 春 イ 夏 ウ 秋 エ 冬

Q、p.24「ノノは、はつとした」とあります。その理由として適切なものを、次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア　いちょう並木の先に時計台が見える風景は、絵にふやかしい風景だと感じたから。

イ　あの絵に描かれている風景が、今いる位置からの眺めであることに気づいたから。

ウ　あの絵の作者が想像で描いたと思っていた風景が、実際に存在することがわかつてびっくりしたから。

エ　今いる場所の風景を描いたあの絵の作者の心情が、同じ場所に立つことで、とつぜん理解できたから。

Q、レンがいちょう並木を見ている場面において、レンの心に明るい変化が起きそういうことを、情景と重ねて暗示している部分があります。その部分を連続した二文で探し、初めの四字を書きなさい。

Q、p.26「思い切った色彩」とありますが、具体的にどのような色彩で描かれているのですか。文章中から十七字で探し、初めと終わりの五字を書きなさい。

Q、p.26「シは躍った」とありますが、「」の部分からわかるレンの気持ちとして不適切なものを、次から一つ選び、記号で答えなさい。

- |             |             |
|-------------|-------------|
| ア わくわくする気持ち | イ ジヤジヤする気持ち |
| ウ 不安に満ちた気持ち | エ 明るく楽しい気持ち |

Q、p.26「絵が好きなんだね」とありますが、美術の先生がレンに声を掛けた理由として適切なものを、次から一つ選び、記号で答えなさい。

- |                                 |  |
|---------------------------------|--|
| ア 何度も絵を眺めているレンを不(ふ)審(しん)に思つたから。 | イ 一人きりで絵を眺めているレンをシ配に思つたから。             |
| ウ 絵に関心をもつレンと、絵の話をしてみたいと思つたから。   | エ 美術部に入るか迷つているレンを、勧(かん)誘(ゆう)したいと思つたから。 |

Q、p.26「美術の先生」は、あの絵のどんなところがここにレンに話していますか。文章中の言葉を使い、簡潔に書きなさい。

Q、p.27「窓から差しむ光が少し強くなり、廊下はやけに明るくなつた」とありますが、この情景の変化は、レンの気持ちの変化を表していると考えられます。レンの気持ちの変化について説明した次の文の空欄に入る言葉を、①は十字以内、②は五字以内で書きなさい。③は、後の「」の中から適切なものを一つ選び、記号で答えなさい。

- ・レンは、中学校で（①）が見つかって取り残された気がして、たが、（②）といふ（①）が見つかって（③）気持ちになつていて。

〔ア 落ち着かない イ あせる ウ 緊張した エ 前向きな〕

- ③ ② ①

Q、時間や場所の変化から文章を三つの場面に分けるとすると、どのように分けられるか。二つめの場面と三つめの場面のそれぞれ最初の五字を書きなさい。

## ★ 「ダイコンは大きな根？」 前期中間 対策

名前

年組番

Q、「ダイコンは大きな根？」の導入の役割として、例として登場する野菜を全て答えなさい。

Q、本文には筆者からの問いかけが2つ書かれているが、それぞれの問いかけが書かれている一文を、本文に書かれている順に2つ、抜き出して書きなさい。

Q、問2の「問い合わせ」のうち、一つ目の問い合わせの答えをまとめている一文を本文から抜き出して書きなさい。

Q、筆者は、問2の「問い合わせ」のうち、一つ目の問い合わせに答えるためにカイワレダイコンを取り上げているが、この文章の中ではカイワレダイコンを何と定義しているか。六文字で書きなさい。

Q、）「虫の害から身を守るため、辛み成分を蓄えているのです。」とあるが、「虫の害から身を守る」必要がある理由が分かる続きの二文を本文から抜き出し、それぞれ最初の一〇字を答えなさい。

Q、「大根下ろしを作るときに、辛いのが好きな人は下の部分が向いていますし、辛いのが苦手な人は上の部分を使うと辛みの少ない大根下ろしを作ることができます。」とあるが、その理由が分かるもつとも適切な一文を本文から抜き出して書きなさい。

Q、「ダイコンを力強く直線的に下ろすと、より辛みが増し、円を描くようにやさしく下すと、辛みが抑えられる理由が分かるもつとも適切な一文を本文から抜き出して書きなさい。

Q、「ダイコンは大きな根?」では題名の大根を「漢字」で表記していない。これを踏まえて、次の条件にしたがって本文の内容をまとめ、ダイコンは大きな根かどうか答えなさい。

#### 【条件】

- ・「ダイコン」「大根」「漢字」「白い部分」というワードを使うこと。
- ・五十～六十字以内で答えなさい。

Q、「ダイコンは大きな根?」で筆者がもつとも主張したいことは何か、説明した次文の中から、もつとも適切なものを選びなさい。

ア：私たちが食べているダイコンの白い部分は、根と胚軸の二つの器官から成っているのである。

イ：ダイコンは、虫の害から身を守るために、根の部分にはより辛み成分を蓄えており、これは植物の知恵ともいえる特徴である。

ウ：大根下ろしを作る時は、ダイコンの特徴を活用して調理すれば、辛みを少なくしたり、強くしたりするなど、さまざまな味を引き出すことができる。

エ：私たちが普段何気なく食べている野菜は、植物として観察してみると興味深い発見があり、新しい魅力が見えてくる。

# 部首名テスト

心	ノ	广	厂	广	扌	尸	シ	口	ヰ	彳	阝	阝	宀	刂	イ	形	部首名
応 急 志 念	冷 凍 凝 准	痛 症 疲 病	原 危 厘	広 床 店 度	持 打 払 折	尺 尽 局 尾	海 汗 池 決	国 四 回 困	草 花 芸 英	役 行 後 待	阿 陰 隊 隱	郊 邪 鄉 郡	安 宇 守 完	刊 別 判 利	仁 代 仕 仮	漢字の例	
又	言	少	彳	彳	重	頁	門	走	辵	禾	夊	穴	夊	犭	𠁑	形	部首名
建 延 廷 廻	語 計 許 訴	快 慣 忙 悔	役 徑 彼 待	笑 第 筋 答	雪 雲 電 震	頂 順 頑 頭	閉 開 閑 閣	起 越 趣 題	週 返 近 述	秋 科 秒 秘	複 被 補 裸	究 空 窓 突	礼 社 祝 神	猫 独 狩 狂	点 煮 焦 然	漢字の例	

酉

練習

次の漢字の部首名を答えなさい。

(10) (9) (8) (7) (6) (5) (4) (3) (2) (1)  
阿 秋 床 病 空 狩 任 起 道 筋  
（） （） （） （） （） （） （） （） （） （）

（） （） （） （） （） （） （） （） （）  
(20) (19) (18) (17) (16) (15) (14) (13) (12) (11)  
郊 語 雪 祝 複 守 悔 尽 建 役  
（） （） （） （） （） （） （） （） （） （）

（） （） （） （） （） （） （） （） （）

# 基本 1 野原はうたう

教科書 P.16 ~ 17 20分

意味や表現の特色をとらえながら詩を読む。

次の詩を読んで、後の問い合わせに答えなさい。

(A)

あしたこそ たんぽば はるか

①ひかりを おでこに  
2くつづけて  
3はなひらく ひを  
4ゆめにみて  
5たんぽばわたげが  
6まいあがります



7どんでいこう どこまでも  
8あした 9たくさんのはんにちは 10であうために

(B) おれはかまきり かまきり りゅうじ

③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫  
1おう なつだぜ  
2おれは げんきだぜ  
3あまり ちかよるな  
4おれの ここも かまも  
5どきどきするほど  
6ひかつてるぜ

7おう あついぜ  
8おれは がんばるぜ  
9もえる ひをあげて  
10かまを ふりかざす  
11わくわくするほど  
12きまつてるぜ



(工藤直子「のはらうた」より)

←配点

- 1 ①「ひかりを おでこに／くつづけて」が表している様子を、次のように説明した。  
空らんに入る言葉を一つ選びなさい。  
\*わたげの□の方がひかつている様子。

ア 上 イ 中 ウ 下 オ 工 右

字数指定のあるものは、句読点や記号も一字と数えなさい。

10

- 2 ①「たくさんのはんにちは」に／であうためににこめられた意味を、次から一つ選びなさい。

- 3 ②「あしたこそ、きちんとあいさつをしたい。とんでいって多くのでいいを経験したい。うんでいつた先のことなんてわからない。エだれよりもきれいな花をさかせてみたい。」  
③「おう なつだぜ」とあるが、夏の太陽が照りつける様子をえがいた一行を書きぬきなさい。

10

10

10

- 4 ④「あまり ちかよるな」というのは、なぜか。最も適当なものを、次から一つ選びなさい。  
ア つかまえたえさがにげてしまうから。  
イ かまの近くにいるとあつくるしいから。  
ウ 人間につかまえられたくないから。  
エ 今までけがをするかもしれないから。

10

10

10

◀ファイルにとじて、復習に活用しよう。▶

- 5 ④「あまり ちかよるな」というのは、なぜか。  
最も適当なものを、次から一つ選びなさい。  
ア つかまえたえさがにげてしまうから。  
イ かまの近くにいるとあつくるしいから。  
ウ 人間につかまえられたくないから。  
エ 今までけがをするかもしれないから。

- 6 ⑤「おれ」の何と何が⑥「どきどきするほど／ひかつてる」のか。詩から二つ書き抜きなさい。

10×2

10×2

10

10

- 7 ⑥(B)の詩はどのように音読するのがよいか。最も適当なものを、次から一つ選びなさい。  
ア ゆつたりと読む。 イ 悲しそうに読む。  
ウ いせいよく読む。 エ 弱々しく読む。

10

10×2

10

10

- 8 ①と②の二つの詩に共通している特徴を次から二つ選び、記号で答えなさい。

ア ぽかぽかとした春の野原をえがいている。  
イ 人以外のものになつたつもりで書かれている。  
ウ 小さな動物のかわいい様子をえがいている。  
エ 前半と後半で、文字数や行数がそろっている。  
オ 生き物の様子を季節感とともに表している。

10×2

10

10

# 1 朝のリレー

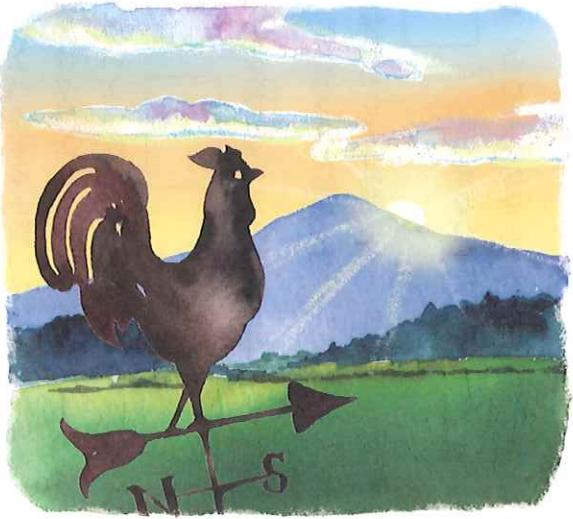
教科書巻頭ページ

20分

次の詩を読んで、下の問いに答えなさい。

朝のリレー

谷川俊太郎



（谷川俊太郎「朝のリレー」より）

(A) カムチャツカの若者が  
きりんの夢を見ているとき

(B) メキシコの娘は  
朝もやの中でバスを待っている

(C) ニューヨークの少女が  
ほほえみながら寝がえりをうつとき

(D) ローマの少年は  
柱頭を染める朝陽にウインクする

(1) この地球では  
いつもどこかで朝がはじまっている

(2) ばくらは朝をリレーするのだ  
経度から経度へと

(3) そうしていわば交替で地球を守る  
眠る前のひととき耳をすますと

(4) どこか遠くで目覚時計のベルが鳴つてゐる  
それはあなたの送った朝を

(5) 誰かがしっかりと受けとめた証拠なのだ  
誰かがしつかりと受けとめた朝を

1 (A)～(D)を、朝を表しているものと、夜を表しているものに分けなさい。

朝：

夜：

←配点

組	番	名前
□	□	□

字数指定のあるものは、句読点や記号も一字と数えなさい。  
得点 思・判・表 /100

国語1年 光村図書版①

2

(A)～(D)のそれぞれの場所は、どうはなれているか。  
空らんに入る言葉をそれぞれ二字で書きぬきなさい。

(1) 「この地球では……朝がはじまっている」を適切に言いえたものを、一つ選びなさい。

(2) の上で はなれている。

(3) 「この地球では……朝がはじまっている」を適切に言いえたものを、一つ選びなさい。

(4) はなれている。

3

(1) 「この地球では……朝がはじまっている」を適切に言いえたものを、一つ選びなさい。

(2) 「地球を守る」とは、ここではどうすることか。次から一つ選びなさい。

ア 地球のみんなは、同時に朝をむかえるのだ。  
イ 地球のどこでも、朝の気持ちよさは同じだ。  
ウ 地球は回っていて、常にどこかは朝である。  
エ 地球に夜はなく、朝しかないようと思える。

4

(1) 「地球を守る」とは、ここではどうすることか。次から一つ選びなさい。

ア 寝る準備をする。  
イ 起きて朝をむかえる。  
ウ 環境に優しくする。  
エ 自然の豊かさを守る。

5

(2) 「目覚時計のベルが鳴つてゐる」と似た意味の表現を、詩の中から九字で書きぬきなさい。

6

(3) 「目覚時計のベルが鳴つてゐる」と似た意味の表現を、詩の中から九字で書きぬきなさい。

(4) 「しっかりと受けとめた」とはどんな状況か。次から一つ選びなさい。

ア 誰かが起きた状況。  
ウ 誰かが夢を見た状況。

7

(5) 「しっかりと受けとめた」とは、どんな様子を表現しているか。書き出しは「地球上の人たちが」で始め、二十字以上二十五字以内で書きなさい。

25	20
20	10
10	10

## 記述式トレーニング

# 基本2 はじまりの風

**目標** 場面の展開に沿って変化する、登場人物の心情をとらえる。

1 の漢字は仮名に、仮名は漢字に直しなさい。⑥、⑧、⑨、⑩は送り仮名も書きなさい。

1 知・技

3点×10

/100

組番	名前
すう	な魚。

- ① 学校の廊下。
- ② 草木が芽吹く。
- ③ 大胆な行動。
- ④ 美しい色彩。
- ⑤ 心が躍る。

る く  
⑧ 息を ⑦  
しんせん  
な魚。  
かかる

1 知・技  
3点×10  
/100  
10 星が  
かがやく  
なれる  
⑨ 通学路に  
なれる

- 2 の言葉の意味を、後からそれぞれ選びなさい。
- ① 思い思いに過ごす。 ② キャンプにさそわれ、心が躍る。
  - ③ 色とりどりの花が咲く。 ④ 歯医者に向かう足取りが重い。
  - ア わくわくする イ 足の運び方 ウ よく考える
  - 工 それぞれが思つた通りに オ 種類が多い

3 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

絵の作者も、ある日、ここに立って辺りを見たのだろう。同じ場所に今、自分も立っている。作者が描いたのと同じ角度から、風景を見ていく。この発見に、レンは、ちょっとうれしくなった。ふわりと、風が吹いてきた。やわらかな春の風は、レンの前髪をゆらして過ぎていった。作者がここに立った季節は、いつだつたのだろうか。レンにはわからない。なぜなら、絵の中のいちょう並木は、ピンクと青と緑と黄色で描かれていたからだ。かなり大胆な色使いだが、作者の心には、そのように映つたのだろう。きっと、実際の風景と、作者の想像の風景とが重なり合つて、あの絵が生まれたのだ。

春のおだやかな光の中を、レンは、さつきよりもずっと軽い足取りで、いちょう並木を抜けて家に帰つた。

(1) ① 「同じ場所に今、自分も立っている。」について、

I 「同じ場所」とはどこか。次の空欄に入る言葉を書き抜きなさい。

\* 1 (六字) の絵の 2 (二字) が立つたと思われる場所。

II このときの「レン」の気持ちを、次から一つ選びなさい。

ア 不安 イ うれしさ ウ 悲しみ エ 驚き

III なぜ II の気持ちなのか。次の空欄に入る言葉を書き抜きなさい。

\* 作者と 1 (四字) から見た風景を 2 (二字) することができたから。

② 「作者がここに立つた季節」が「わからない」のはなぜか。文章中から三十字で探し、初めの五字を書き抜きなさい。

③ 「レン」は、いちょう並木の絵がどのようにして生まれたと考えているか。次の空欄に入る言葉をそれぞれ五字以内で書き抜きなさい。

\* 1 と、2 した風景とが 3 合つて生まれた。

④ 気持ちが明るくなつた「レン」の動きを表現した言葉を、五字で書き抜きなさい。

(4)	(3)			(2)	(1)		
3	2	1	III	II	I	2	1

(蜂飼耳『はじまりの風』より)

3	思・判・表	5点×10
④	②	/20

2	知・技	5点×4
③	①	/20

字数指定のあるものは、句読点や記号も一字と数えなさい。

# 発展2

## はじまりの風

教科書 P.22~29

20分

次の文章を読んで、下の問いに答えなさい。

月曜日、また絵の所へ行つてみた。いちよう並木と時計。<sup>(3)</sup>昨日、自分が立った場所を、レンは、絵の中に見た。思い切った色彩で描かれた風景に、心は躍つた。この絵に、そんなにも引きつけられることが、自分でも不思議だった。

「絵が好きなんだね。」

後ろで声がした。レンは振り向いた。<sup>(1)</sup>美術の先生だった。

「この前も、ここで見ていたでしよう。」

「はい。これ、あのいちよう並木ですよね。」

「ええ、きっと。これを描いた人、この学校の卒業生なんですよ。」

先生はレンの横に立つた。だまつて絵を眺める先生の

となりで、レンもその風景を見つめた。

「見えない風を描いているっていうところがいいよね。」

先生はにっこりした。  
<sup>(3)</sup>それから、楽しそうな足取りで美術室へ向かうと、ドアを開け、中に入った。ドアが閉まるときりはまた静かになつた。薄暗い廊下

を、窓からの光が照らしている。

もう一度、レンは、ゆっくりと絵を眺めた。

確かに、見えないはずの風が表現されている気がした。少し、どきどきした。自分も絵を描いてみたい、と思った。窓から差しこむ光が少し強くなり、廊下はさつきよりも明るくなつた。

<sup>(b)</sup> そうだ、絵を描いてみよう。新しいことをやってみよう。

ピンクと青と緑と黄色が、色とりどりのそよ風のように動きだす気がした。レンの心にも、ざわざわと風が吹き始めた。



字数指定のあるものは、句読点や記号も一字と数えなさい。

1 この文章で書かれているのはどんな場面か。次の空欄に当てはまる言葉を書き抜きなさい。

\*  

の近くの廊下の絵の所で、レンと話した場面。

  が   と話した場面。

### 2

①「美術の先生」がレンとの会話に満足していることがわかる表現を、六字と八字で書き抜きなさい。

10×2

### 3

②「薄暗い廊下を、窓からの光が照らしている。」という情景が表しているレンの気持ちを、次から一つ選びなさい。

ア これからどうしようと不安を感じる気持ち。

イ 一人きりになつてさびしさを感じている気持ち。

ウ 不安が完全に消え、楽しくてたまらない気持ち。

エ 迷いの中で、少し希望を感じている気持ち。

10

### 4

③「もう一度、レンは、ゆっくりと絵を眺めた。」とあるが、絵の中の何を見ようとしたのか。八字で書き抜きなさい。

10

### 5

a・bのレンの心情を、それぞれ一つずつ選びなさい。

ア 喜び イ 悲しみ ウ 決意  
エ 心配 オ 不満

10×2

### 6

「レンの心にも、ざわざわと風が吹きはじめた。」という表現は、レンのどんな気持ちを表しているか。「新しいこと」「意欲」の二語を使って、二十五字以上三十字以内で書きなさい。

記述式トレーニング

組番	名前
----	----

得点

思・判・表

/100

25

## 基本 3 ダイコンは大きな根?

**目標** 比較や段落の役割に着目し、文章の内容をとらえる

基本  
3

**目標** 比較や段落の役割に着目し、文章の内容をどう

1 の漢字は仮名に、仮名は漢字に直しなさい。

- ① 植物の茎。
  - ② 根が伸びる。
  - ③ 足跡をつける。
  - ④ 植物の知恵。
  - ⑤ 細胞を破壊する。

次の空欄に入る言葉を、後からそれぞれ選びなさい。  
（）墨は黒い。

③ ① では、□また会おう。  
僕は□窓の外を見た。

④ ② 昼は暑い。□、夜は寒くなる。  
鳥は風を利用して□高く飛ぶ。

ア いっぽう イ これまで ウ より  
工 気なく す はず ロ 別に

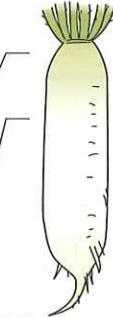
力 例えは  
才 いすれ  
エ 何気なく  
3 やつて置き続しき、後の間いにちがふやい。

次の文章を読んで、後の問いには答えなさい。

ダイコンの芽であるカイワレダイコンを見ながら考えてみます。

から成り立っています。根の部分には、種から長く伸びた主根<sup>しゅこん</sup><sup>②</sup>と、主根から生えている細いひげのような側根<sup>そっこん</sup><sup>③</sup>があります。

これに対して、私たちは食へるダイコンをよく見てみると、下のほうに細かい側根（4）が付いていたり、側根の付いていた跡に穴が空いていたりするのがわかれます。ダイコンの下のほうは主根が太ってできていて、いっぽう、ダイコンの上のほうを見ると、側根がなく、すべすべしています。この上の部分は、根ではなく胚軸が太つたものです。つまり、ダイコンの白い部分は、根と胚軸の二つの器官から成っているのです。



(2) (1)  
①「カイワレダイコン」とは何か。六字で書き抜きなさい。  
②「カイワレダイコン」の器官を上のほうから順番に並べ  
に入る言葉をそれぞれ一字ずつで書き抜きなさい。

\*  
1  
↓  
2 とよばれる莖  
↓根

(4) ダイコンの③「下のほう」と④「上のほう」の比較を、次のようにまとめた。空欄に入る言葉を、それぞれ指定の字数で書き抜きなさい。

\* どんな特徴があるか。

・下のほうには、**A**（二字）が付いていて、**B**（二字）も空いている。  
二つほうは、**C**（二字）でいい。ミ、六、**D**（二字）がいい。

\* カイワレダイコンのどの部分が変化してできたか。

字数指定のあるものは、句読点や記号も一字と數えなさい。

③	①
④	②

1 知・技  
3点×10

⑩ 話題の  
⑨ 新しい

<input type="text"/>	組
<input type="text"/>	番
名前	

知  
技  
思  
判  
表  
得  
点

/100

# 発展

## 3 ダイコンは大きな根？

教科書 p.42~45

20分

次の文章を読んで、下の間に答えなさい。

①この二つの器官は、じつは味も違っています。なぜ、違っているのでしょうか。

②胚軸の部分は水分が多く、あまみがあるのが特徴です。胚軸は、地下の根で吸収した水分を地上の葉などに送り、葉で作られた糖分などの栄養分を根に送る役割をしているからです。

③いっぽう、根の部分は辛いのが特徴です。ダイコンは下にいくほど辛みが増していきます。ダイコンのいちばん上の部分と、いちばん下の部分を比較すると、下のほうが十倍も辛み成分が多いのです。ここには、植物の知恵ともいえる理由がかくされています。

④根には、葉で作られた栄養分が豊富に運ばれてきます。これは、いずれ花を咲かせる時期に使う大切な栄養分なので、土の中の虫に食べられては困ります。そこで、虫の害から身を守るために、辛み成分を蓄えているのです。

ダイコンの辛み成分は、普段は細胞の中にあります。ですが、虫にかじられて細胞が破壊されると、化学反応を起こして、辛みを発揮するような仕組みになっています。そのため、たくさんの細胞が壊れるほど辛みが増すことになります。

⑤これらの特徴を活用して調理すると、ダイコンのさまざまな味を引き出すことができます。例えば、大根下ろしを作るときに、辛いのが好きな人は②の部分が向いていますし、辛いのが苦手な人は③の部分を使うと辛みの少ない大根下ろしを作ることができます。また、ダイコンを力強く直線的に下ろすと、細胞が破壊されて、より辛みが増します。逆に、円を描くようにやさしく下ろせば、破壊される細胞が少なくなり、辛みが抑えられるのです。



字数指定のあるものは、句読点や記号も一字と数えなさい。

1 「問い合わせ」を投げかけている段落はどれか。段落の番号を書きなさい。

段落 10 ←配点

2 ①「胚軸の……特徴です。」とあるが、それはなぜか。空欄に入る言葉を二字ずつで書き抜きなさい。

\*胚軸は、を葉などに送り、などの栄養を根に送る役割をしているから。

3 「ダイコンは……増していきます。」とあるが、いちばん上の部分といちばん下の部分の辛み成分の差はどれくらいか。十五字で探し、初めの四字を書き抜きなさい。

10×2

10×2

4 ダイコンの辛み成分について、この文章の内容に合うものを二つ選びなさい。

- ア 根の栄養分が多いほど辛みが増す。
- イ 辛み成分は普段は細胞の中にある。
- ウ 辛みは虫を引き付ける働きがある。
- オ 辛みは花を咲かせるときの栄養分になる。
- カ たくさんの細胞が壊れるほど辛みが増す。

5 ②と③には、対になる語が入る。それぞれ漢字一字で書き抜きなさい。

②  10  
③  10

完答10

6 辛みの強い大根下ろしを作るには、どのように下ろすとよいのか。十字で書き抜きなさい。

7 「ダイコンは……増していきます。」とあるが、それは何のためか。「花」「虫」の一語を使って二十字以上三十字以内で書きなさい。

30	20

20

10	

10

組	番	名前
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

得点  思・判・表 /100

国語1年 光村図書版 ③